

\*\*\*\*\*

やらまいか@gri forest ニュース 331号  
(2023年7月3日配信)

\*\*\*\*\*

## 【目次】

### ■--ビジネスお役立ち情報--■□■□■

- 1 「農業者向けスキルアップ公開講座」受講者募集【申込締切7/5(水)】
- 2 「スーパーマーケットトレードショー2024」募集開始

### ■--お知らせ--■□■□■

- 1 農作業中の熱中症を予防しましょう
- 2 「毎日農業記録賞」作品募集

### ■--西部農林活動リポート--■□■□■

- ・西部農林活動リポート(5・6月)

### ■--ビジネスお役立ち情報--■□■□■

- 1 「農業者向けスキルアップ公開講座」受講者募集【申込締切7/5(水)】

静岡県立農林環境専門職大学では、ビジネス経営体や認定農業者の育成、それを支える経営幹部や後継者となる人材を養成するため、生産技術や経営ノウハウ、新たなアグリビジネスにチャレンジするために必要な知識を学ぶ研修を実施します。

#### ●研修場所

静岡県立農林環境専門職大学(磐田市富丘678-1)

#### ●講座の内容

- (1) アグリ実践講座(新規就農者向け)

農業の生産に関する基礎的知識や基本技術の講義・実習を行い、農業知識を実際の生産場でどのように活かしていくかを学ぶ。

#### 【対象者】

概ね就農3年以内の野菜生産者(後継者・新規就農者・生産法人社員など)

#### 【受講料】

7,000円(※一括前払いです。欠席等による返金はありません。)

#### 【定員】

8人程度

#### 【内容】

講義では、土壌肥料や植物生理、病害虫防除など、栽培管理に係る基礎を、実習では主に露地圃場でのキャベツ・ブロッコリの作付けから収穫までの作業を行います。

(2) アグリビジネス講座（新たな事業展開を目指す農業者向け）  
農林業経営における現在の事業展開の再評価により、取扱商品の価値の最大化を図るために、新規顧客開拓や新たな商品開発等に必要な基礎知識を学ぶ。

【対象者】

既存市場浸透、新規市場開拓及び新たな商品開発等を目指す農業者等

【受講料】

6,000円（※一括前払いです。欠席等による返金はありません。）

【定員】

10人程度

【備考】

オンラインでの参加が可能です（第6回を除く）。講義内容は一部昨年同様の内容もあります。

●申込締切

7月5日（水）

●申込方法や問い合わせ先等の詳細は以下のページをご参照ください

<https://shizuoka-norin-u.ac.jp/news/detail.php?CN=365660>

---

## 2 「スーパーマーケットトレードショー2024」募集開始

---

来年2月に幕張メッセで開催される「スーパーマーケットトレードショー2024」における静岡県ブースへの出展者募集を開始しました。

スーパーマーケットを中心とする流通業界のバイヤーや、中・外食産業向けの商材、機能性食品などを求める来場者など、多方面の食関連事業者が全国から来場します。

●会期

令和6年2月14日（水）～16日（金）10:00～17:00（最終日のみ～16:00）

●会場

幕張メッセ（千葉市美浜区中瀬2-1）

●主催

一般社団法人 全国スーパーマーケット協会

●募集数

17社・団体（1社・団体につき1小間）

※本県の出展枠が①通常枠（7社・団体程度）②優先枠（10社・団体程度）に分かれており、「しずおか食セレクション認定商品」、「ふじのくに新商品セレクション受賞商品」をもつ事業者等は、優先枠として出展が可能です。

●出展料

20万円（税込）

●申込締切：令和5年7月12日（水）17時必着

●申込方法等の詳細は以下のページをご参照ください

<http://www.fsc-shizuoka.com/info/smts2024shi/>

---

## 1 農作業中の熱中症を予防しましょう

---

本年、5月1日～9月30日は「熱中症対策強化期間」です。  
夏に向けて、農作業中に熱中症になる人が増えてきます。  
熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です。

### ●熱中症のリスクについて

- ・毎年、農作業中の熱中症により約30人が死亡しています。
- ・猛暑日が続く真夏だけでなく、暑さに慣れていない初夏における高温日、梅雨明けで暑さが本格化する時期、災害からの復旧作業時などが、熱中症リスクが高まる時期・場面です。
- ・熱中症の危険性が極めて高くなると予測される地域に発令される「熱中症警戒アラート」の情報が、テレビ等の天気予報、環境省や気象庁のウェブサイト、農林水産省が提供するMAFFアプリ等で入手できます。

### ●予防のポイント

- ・暑さを避ける（できる限り高温時の作業は避け、作業を行う場合は日陰や風通しのよい場所で行う）
- ・こまめな休憩と水分補給
- ・単独作業は避ける（やむを得ず単独作業を行う場合も時間を決めて携帯電話等で定期的に家族や知人と連絡を取り合う）
- ・熱中症対策アイテムの活用（つばの大きい帽子のほか、吸湿速乾性の衣服や装具、空調服やミストファンなど）
- ・そのほか、日々の体調管理など熱中症に負けない体づくりをしておきましょう

### ●熱中症が疑われる場合には

- ①作業を中断（代表的な症状は、手足のしびれ・めまい・吐き気・頭痛、汗をかかない、まっすぐ歩けないなど）
- ②応急処置（涼しい場所に避難し、衣服を緩めるとともに、首筋や脇の下・足の付け根を冷やす応急処置を行う）
- ③病院へ（応急処置で症状が改善しない場合、躊躇することなく医療機関での診察を受ける）

### ●熱中症対策パンフレット

[https://www.maff.go.jp/i/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/attach/pdf/nechu-25.pdf](https://www.maff.go.jp/i/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/attach/pdf/nechu-25.pdf)

---

## 2 「毎日農業記録賞」作品募集

---

毎日新聞社は、2023年の第51回毎日農業記録賞の作品を募集しています。「農」や「食」「農に関わる環境」などへの思い、体験の記録などを2,800字程度の作文にご応募ください。一般部門と高校生部門があります。

### ●募集内容

「農」や「食」に関わる体験の記録、提言など。農業生産者以外の方の体験、提言も可。A4判用紙で2,800字程度。パソコンから紙に印刷。手書きも可。本人の未発表作品に限



